

めかじきの「ねぎま汁」
小鍋仕立て

199 Kcal
(1人分)

調理時間 15分

めかじき

「ねぎま」は、江戸っ子に人気のあった下町の惣菜料理で、当時は安価だった「鮪」のトロと匂の「葱」をしょうゆ味で仕立てた鍋ですが、これはその応用版。トロを使わざとも、脂ののっためかじきでぜひお試しください。

だし汁の中で柔らかく口当たりのよくなつためかじきは、葱との相性も抜群で、それぞれのうまみの溶合った汁は、ほっと心和む味わいになります。きのこ類や白菜、春菊などを加えていただいても結構です。

東信水産のHPでもご覧いただけます。
<http://www.toshin.co.jp/>

めかじきの「ねぎま汁」
小鍋仕立て

冬の食卓にはっと心和む味わい

199 Kcal
(1人分)

調理時間 15分

【なべ汁】

a {	だし汁	200ml
	・酒	40ml
	・うすくちしょうゆ	大1
	・ゆずの皮	少々
	又は ゆず胡椒	

作りかた

- ① 長ねぎは3センチのぶつ切りにする
めかじきをひと口大に切り、熱湯にさっとくぐらせ
表面が白くなつたらペーパータオルにとる
- ② 豆腐は食べやすい大きさに切る
ほうれんそうは茹でて
4センチ程度の長さに切る
- ③ 小鍋にaと長ねぎを入れて沸かし、
長ねぎが柔らかくなつたら
①のめかじきと②の豆腐と
ほうれんそうを入れる
豆腐が温まつたらできあがり

*料理・文 中島紀美子 (日本料理教室 Kitchen Witch 主宰)
© 東信水産株式会社